

英語学習辞書の問題点

— 特に比較文について —

坂 井 孝 彦

はじめに

英語の比較表現を使って、英語の話し手としてあるいは書き手として、英語を紡ぎ出してゆきたいとき、英語辞書はどの程度までの支援をしてくれるのだろうか。どんな辞書であれ、受け容れることのできる字数の制限がある。だから、この種のスペース制約条件は考慮すべき大切な視点である。しかし、本稿ではこの現実の問題点を看過して、ひとつの取り掛かりとして、比較表現に関してはどのような情報を追加したりあるいは場合によっては削除したりすることによって、現行の辞書をさらに使い勝手のよい—いわゆるユーザー・フレンドリーな—辞書にしていけるのだろうか、という点に焦点を絞り、これを考察の対象としてゆきたい。

たとえば、X is the same size as Y.とX is as large as Y.とを、どのように使い分けすればよいのだろうか、どのような場合や場面や条件のもとでこの二つの文のそれぞれを使い分けしてゆけばよいのだろうか、意味の類似しているこのような二つの表現の使い分け方に対して、辞書はどのような示唆を与えてきたのだろうか、などといった内容に焦点をあててみたい。

本稿で考察する対象は以下の項目である。

1. 同等比較のas ~ as
2. no more ~ than
3. X is not as ~ as Y.とX is —er than Y.
4. no more thanとas little/few as
5. no less/fewer thanとas much/many as

1. 同等比較のas ~ as

(1) a. His car is the same size as mine.

b. His car is as large as mine.

c. What is the distance from the earth to the moon ?

—It is 240,000 miles, about the same as circling the earth 10 times.

the same as ~ を使った(1a)のパターンと同等比較 (equatives) と言われるas ~ asを使った(1b)のパターンとの間には、どのような意味の違いがあるのだと認識して、この両者を使い分けしてゆけばよいのであろうか。

辞書は、(1b)のX is as large as Y.というパターンにおいては、largeが表わしている大きさの程度に関してX=his carとY=my carが「同じくらい」あるいは「同等」であることを示している、と説明する。この説明から、X=his carとY=mineの関係はその程度に関していえば、“「同じくらい」⇒「≐」”，“「同等」⇒「=」”である、というように読み取ることになる。この理解の仕方でよいのであろうか。「≐」とは、「≥」であってもよいのだ、という意味であろうか、それとも「≤」であってもよいのだ、ということであろうか。辞書に与えられている日本語による説明をもっばらの手がかかりとして英語の意味のとりかたや使い方を理解しようとするこの種の疑

問や理解の間違ひは限りなく起ってくる。英語母語者は、XとYの関係はその程度に関して言えば、“same or more”や「 \geq 」というような感覚で認識しているようである。この意味では、equatives (同等比較構文)はむしろ comparatives (いわゆる比較構文)寄りの構文に近いのかもしれない。しかし、このようなことを下記の(2a)～(2c)のような辞書説明から読み取るとは不可能に近い。

(2) a. ((比較)) [as...as A (does)] Aと同じほど..., Aぐらい..., Aのように...

He has as much money as I do [((英)) I have, ((略式)) as me, ((やや古正式)) as I]. 彼は私と同じくらい金を持っている
(ジーニアス大英和)

b. <as...asの形で> ...と同じ程度に, 同じくらいに.

He is now as tall as his father (is). 彼はもう父親と同じ身長だ.

My son is now as tall as I [me]. 息子はもう私と同じ身長だ (★...as I am.の短縮だからmeを用いるのは非文法的, しかし(話)では普通).

He loves you as much as I (do). 私はあなたを愛しているが彼も同じくらいあなたを愛している ([語法] この文の I をmeとすると...as much as he loves me. と解され, 「彼は私を愛しているが同じくらいにあなたも愛している」の意味になる).

(新グローバル)

c. ((比較)) (と同じ)くらい, 同様[同程度]に

She is as tall as I [or I am, (話) me]. 彼女は私と同じ身長だ
as I'm のような短縮形は用いない:

I love you as much as (I love) her. 彼女と同じくらい君も好きだ

【語法】

(1) I love you as much as John. は as much as John loves you (ジョンがあなたを愛しているのと同じくらい) の意とも as much as I love John (私がジョンを愛しているのと同じくらい) の意ともなる。ただし, as much as John does とすればこのようなあいまいさは避けられる。

(2) 誤解のおそれがない場合には(話)では, as のあとに主格ではなく目的格を用いる:

She has as many books as me. 彼女は私と同じぐらいの数の本を持っている。

(ランダムハウス)

Celce-Murcia & Larsen-Freeman (1999) は, つぎのような Mitchell (1990) の知見を紹介している¹⁾。

この記述によれば, equatives (同等比較構文) は, constructions of strict identity (厳密な意味での「同等」を表わす構文) ではなくて, a sense of “same or more” (「=」もしくは「>」の意味) を伝える構文である。つぎの五例文のうちで, (3c) は a contradiction (矛盾している表現) であるが, (3d) と (3e) は fine (問題ない表現) である, と指摘している。

- (3) a. Mary is as tall as her father.
- b. Mary and her father are identical in height.
- c. ? Mary is as tall as her father. In fact, she's shorter than him.
- d. Mary is as tall as her father. In fact, she's taller than him.
- e. Mary is as tall as her father. In fact, they're identical in height.

Mitchell によれば, たいていの人は, (3a) と (3b) は synonymous (同義) であるとみなす, という。ところが, (3d) のような possibility (ありうる表現)

があり、(3c)のようなcontradiction(矛盾している表現)があり、(3e)のような表現もあって、これは少々tautological(類語反復)であるけれどもとにかくもこれもpossible(ありうる表現)である、という。このような観点から見ると、equatives(同等比較構文)の実体は、大方の文法書との関連で言えば、もっとcomparatives(比較級を使った構文)寄りの構文である、という。

八木(1987)は、as ~ asは、程度に関し「等しい」という関係ではなく、厳密に言えば「以上 (\geq)」という関係を表わす、と述べている。いくつもの証拠を挙げてつぎのように説明している²⁾。

A. (4)は、もし「=」を表わすなら、Johnと友人のすべての身長が等しい、という現実には考えられない事態を指すことになる。(5)が実際に意味する内容は「Johnは背の高さでは誰にも負けない」ということである、(Horn 1972, p.41)、と説明している。

(4) John is as tall as any of his friends.

(5)でandの前後が矛盾しないのも、as ~ asが「 \geq 」の関係を表わすためである、(“I”は定年間近の郵便収集係)、と説明している。

(5) ..., but I can still get round the boxes as quick as any of them and quicker than most.

(ポストを回る速さじゃまだ仲間の誰にも負けないし、たいていの者よりは速いくらいだ。)

B. as ~ asが表わす「 \geq 」の関係のうち、「=」の関係を打ち消すこと

ができる,として, (6)の例文を挙げている。

- (6) a. John has as much money as Fred; in fact he has more / *less.

—Smith 1974, p.36.

- b. Not only is John as tall as Bill, he's (even) taller.

—Horn 1976, p.42.

さらに, (7a)~(7d)によって, as ~ asの表わす「 \geq 」という非対称性を検証することができる。very similarまたはidenticalを伝えるには, 普通は(7a)のような表現パターンが使われる。(7a)においては, X=his carとY=mineの間の対称的な関係が意識されるので, (7a)は, ふつうは[X and Y]を主語にして, (7b)のような構文にすることもできる。同等比較構文(equatives)の(7c)においては, これに対して, XとYの間に「 \geq 」という非対称的な関係を認識する場合は, これを(7d)のような構文にすることはできない。(但し, XとYの間に字義通り「同等」, “exactly the same”という対称的な関係を意識するときは, これを(7e)のような構文にすることもできそうである)

- (7) a. His car is the same size as mine.

- b. His car and mine are the same in size.

- c. His car is as large as mine.

- d. *His car and mine are as large.

- e. His car and mine are identical in size.

(8a)は, X=the wave [津波]とY=the tops of the pine treesの高さがたんに同じくらいであったということを伝えようとしているのではない。the waveの高さを間違っても過小評価してはいけない, という点が強調され

ている。「the waveは、あの高い松の木々のてっぺんまでの高さに負けな
いくらいの高さだったのですよ」という内容を伝えている一波の高さを強
調している表現である。このas ~ asの構文では、聞き手は確実にthe wave
もthe tops of the pine treesも実際に高さがあったのだ、と解釈する。すでに
高さがあるのだと分っていたthe tops of the pine treesを基準としてthe wave
がいかにすさまじい高さになっていたのか、それを伝えるのが普通はこの
パターンの機能である。(8b-c)には「事実は小説よりも奇なり⇒実生活の
ほうもあの波乱万丈の劇作品の内容に劣らずまことにドラマティックであ
った⇒Life more dramatic than drama」というような書き手の想い(「 $X \geq Y$ 」)
が込められているように感じられる。

(8) a. “On the day of the disaster, I was staying with my grandmother in a
nearby village. I got very scared when I saw the wave. It was as tall as
the tops of the pine trees. When it hit, I thought my grandmother and I
were going to die. Luckily, a pick-up truck stopped and picked us up.
Everyone in the car was crying in fear. We finally made it to the top of
the mountain safely,” she said, still looking frightened. (出所：
www.unicef.org. 2005. 1.28. 下線は本稿執筆者による)

b. Arthur Miller’s life as dramatic as his plays

LOS ANGELES (Reuters)-Arthur Miller, who died Friday at age 89,
wrote plays as powerful as a Greek tragedy while caught up in dramas of
his own, including a doomed and stormy marriage to sex symbol Marilyn
Monroe. (出所：The Daily Yomiuri. 2005. 2.13. 下線は本稿執筆者に
よる)

c. In his 1987 autobiography “Timebends,” he wrote vividly and painfully
of his 1956 to 1961 marriage to Monroe, describing her as a woman
haunted by ghosts of an unhappy childhood that eventually destroyed
her. He described himself as a hapless onlooker, unable to save her or in

the end endure her rages against him. She was, he said, the saddest woman he had ever met. His account of their marriage was as powerful as any drama he penned. (出所：The Daily Yomiuri. 2005. 2.13. 下線は本稿執筆者による)

Swan (2005) は、(9)のような説明をしている³⁾。この説明は、as ~ as ... という構文は、二人、または二つのものが何らかの点で等しいことを表わすのに用いる、という一般的な説明であって、詳細にわたる追加の説明は割愛しているようにも思われる。

(9) We use *as ... as ...* to say that two people or things are equal in some way.

She's as tall as her brother.

Is it as good as you expected ?

She speaks French as well as the rest of us.

— Swan (2005, p.111.)

この説明中のequalの意味内容は、(10)の日本語の意味内容の程度までの広義性を包含しているのかもしれない。「似たり寄ったり」「…並である」「そこそこにやっぱり…である」のような意味も包含するequalである、ということなのかもしれない。(10b)は「仙台は静かな街だというイメージがあるかもしれないが、仙台市街だって日本のどの街にも劣らないような同じ騒がしさがありますよ」というほどの意味内容で、仙台市街の騒音だってけっこううるさい—猛烈にうるさい、というわけではないが、まあ中規模くらいの騒がしさはけっこうあるのだ、という点を強調しているのだ、と言える。

(10) a. Is Sendai a quiet place ?

「仙台は静かなところですか」

b. No, it's as noisy as any other Japanese city.

1. 「いいや、ほかの街と似たりよったりですね、けっこううるさいですよ。」
2. 「いいや、ほかの都会並みですよ、うるさすぎるってわけじゃないですが。」
3. 「いいや、ほかの街に負けず劣らずですな、やっぱり、まあそこそこにうるさいですよ。」

2. no more ~ than

(11b)は、「Janeはとても賢いよ、あの賢い兄さんにも負けていないよ、甘く見てはいけないよ」というほどの意味である。「Janeの賢愚の程度は兄さんと同じくらいだ」ということを強調するパターンではなくて、すでに賢いとわかっている兄と比較することによって、Janeがいかに賢いかを強調するパターンであった。

X is as ... as Y.のようなequative constructions (同等比較構文)のパターンは、二者の間のsimilarities of degree or extent (程度や度合いが似ていること)を表現しようとすることに重きがある、と言われる。これに対して、X is ... er than Y.のようなcomparative constructions (比較級を使った構文)は、differences of degree or extent (程度や度合いに差があること)を表現しようとすることに重きがある、と言われる。

(11a)のパターンにおいて、X=JaneとY= her brotherの間のdifferences of degree or extentを表現しようとする場合、XとYとの程度差を表わす副詞として、a lot, far (= a lot), much, considerably, even, rather, somewhat, a little, a bit, slightly(=a little), marginally, (not) anyなどを使うことができる。(anyがnotなしで使えるのは疑問文だけである。例：How do you feel now ? Do

you feel any better ?)

これらの副詞のかわりに、noという副詞を使えば、XとYとのdifferences of degree or extentがゼロである、ということを伝える表現をつくることができる。つまり、Janeの賢愚の程度とher brotherの賢愚の程度との差がゼロであることを示すことができる。しかしながら、(11a)と(11b)は、意味機能の観点から見ると、正反対の表現になる。(11a)は賢くないことが分っている兄を引き合いに出しながら、ジェーンがいかに賢くないか(つまり、馬鹿か)を強調するパターンであるのに対して、(11b)は、賢いことが分っている兄を引き合いに出しながら、ジェーンがいかに賢いかを強調するパターンだからである。

(11) a. Jane is no cleverer than her brother.

= Jane is no more clever than her brother

b. Jane is as clever as her brother.

このことを辞書は(12)のように説明している。

(12) ▼no more A than B

[S(主語)がAでないことを強調するためBの例を示して] (Sは) B(が) そうでない)と同様Aでない || He is no more young than I am (young). 私と同様彼も決して若くない 《◆2人とも年寄り. He is not younger than I am. (彼は私より若くない)では2人が若いかな年寄りか不明》 (ジーニアス大英和)

(13)は、辞書の説明を参考にして、「彼らも愚かですよ、みなさんの愚かさの程度と似たりよったりで同じ (か それ以下)だね」というほどの意味にとることができる。英和辞書における説明は、比較表現 X is no more---than Y.が表わす意味機能を理解する上において良き援護者となって

いる。辞書は、(12)で、no more X than Yは、意味機能の観点から見ると、X is as ~ as Yとは正反対の意味を表わす表現になるのだ、という主旨の説明を補ってみると、よいかもしれない。

- (13) “When you think about going to Oxbridge you tend to think it’s full of all these super-clever people, but when you actually go there you can see that they’re not all freaks and geeks, and that they’re no more clever than you.” (出所：education@independent.co.uk 2005.1.19. 下線：本稿執筆者による)

(14a)の意味がとりにくいのは、話し手あるいは書き手は、Yの程度[度合い]を当然ゼロであるとみなして発話するからである。「鯨が魚でありうる程度は馬が魚でありうる程度＝それはゼロという程度である＝に同じである」という意味になる。(13b)でもYの程度[度合い]をゼロと決めて発話することもできるが、段階的な程度[度合い]がただ低いのだと意識しての発話も可能である。蛙の持つ多少の知能程度を意識しながら「ビルの知能程度なんてしれているよ、蛙さんの程度と同じか(それ以下)だな」というあたりの発話を試みたいときに使うことができる表現である。

- (14) a. A whale is no more a fish than a horse is.
b. Bill is no more intelligent than a frog !

3. X is not as ~ as Y.とX is — er than Y.

表面的な構造からは、X is not as ~ as Y.のパターンがX is as ~ as Y.を否定するパターンであるかのように見える。しかし、表面的な構造よりももっと重要な意味機能から見れば、X is not as---as Y.のパターンと反対の意味機能を担うパターンは、X is —er than Y.のパターンとなる。

その理由は、「as ~ asの否定は、「 \geq 」の意味の否定である」ので、「not as ~ asは「 $<$ 」の意味を表わすことになる」からである。

したがって、(15a)のようなパターンは、(15b)のようなパターンに対する「自然で標準的な否定パターン」である。こういうことが辞書にも情報として追補されてゆけば、英語を紡ぐ人にとって、これは福音となってゆくかもしれない。

- (15) a. Jane is not as clever as her brother.
b. Jane is cleverer than her brother.
c. Jane is not cleverer than her brother.

(15c)のようなパターンは、(15b)に反論する場合にのみ用いる。だから、(15c)のパターンは使用頻度のかなり低いパターンである、と言える。

(16a)の「ご想像ほどには簡単ではない」、の否定表現は、(15b)の「ご想像よりは簡単である」、である、ということになる。同様に、(16a)の否定表現は、(16b)となる。

- (16) a. Living With Food Allergies: Not As Easy As You Might Think

Imagine that your doctor just gave you the following diagnosis: “You are allergic to milk. Go home and avoid milk.” Sounds easy ? It is, until you go home and actually try to avoid milk products.

Currently, there is no cure for food allergies. Strict avoidance of the allergy-causing food is the only way to prevent a reaction. And some reactions can land you in the hospital or even cost you your life.

(出所：www.fda.gov/fdac 2005.1.19. 下線：本稿執筆者による)

- b. Living with food allergies is easier than you might think.

- (17) a. I don't think John is as clever as he used to be.

「ジョンは昔ほど賢くはないと私は思っている」

- b. I think John is cleverer than he used to be.

「ジョンは昔よりも賢いと私は思っている」

4. no more than と as little/few as

通例、この二つの表現の意味はほぼ同義であるとされる。「形が違えば意味も異なる」という意味の取りかたの基本にもどって、もう少し深く考察してみる。そうすれば、両者の間に存在するなんらかの意味の違いが分かってきて、使い分けができるようになるかもしれない。

no more thanの意味を英和辞書はつぎのように説明する。

- (18) a. ▼no more than ...

[数詞の前で]「少ない」という気持ちをこめて)わずか..., たった (only) || Meats should be stored in the refrigerator for no more than three days in the original wrapper. 肉はもとの包装のままで冷蔵庫に保存するのはせいぜい3日間にとどめるべきだ。

▼not more than ...

[数詞の前で]せいぜい(多くて)(at most)《◆no more than ... は「わずか...」》|| If you are unsure of the capacities of your recipient's software, restrict yourself to not more than 65 to 70 characters per line. 相手のソフトの機能がよくわからないときは、(Eメールは)1行につき多くても65~70文字に限定してください。

(ジーニアス大英和)

b. ◎no more than ...

...だけ(only), ...ほど少ない, (★少ない数量に驚きの感情を示す).

We had progressed no more than one mile. 1マイルしか進まなかった.

◎not more than ...

...より多くなく, 多くて..., (at most; →not less than).

I spent not more than ten dollars. せいぜい10ドルしか使わなかった
(それ以下かもしれない). [注意] no more thanにすると「使った
のは10ドルにすぎない」の意味になる.

(新グローバル)

c. no more than

[数詞などを伴って] たった[わずか]…:

He has no more than a few dollars to his name. わずか数ドルしかない.

not more than

[数詞などを伴って]…より多くない, せいぜい..., …またはそれ以下の:

He is not more than twenty. 彼はせいぜい20歳だ

She spent not more than one dollar. 多くて1ドルしか使わなかった.

(ランダムハウス)

no more than X (Xは数量表現)は, 上記の辞書説明にみられるように
“only X”を表わすと説明されることが多い。しかし, これは, 八木(1987)
の説明にも見られるように, 厳密に言えば誤りである。(19a)は, Janeが

ちょうど16歳でない限り偽りである。これに対して、(19b)は、16歳以下でありさえすれば真である。

(19) a. Jane is only 16.

b. Jane is no more than 16.

— 八木 1987, p.126.

八木(1987)の指摘の通りで、no more than Xが、(20) (21)のようにちょうどXを表わしていると思われる場合は多い。

(20) As the Presidents is to be elected for no more than four years, it can rarely happen that an adequate salary, fixed at the commencement of that period, will not ...

(出所：<http://yale.edu/lawweb/> 2005.1.31. 下線：本稿執筆者による)

(21) a. He paid me no more than 3,000 yen for the work.

b. He paid me only [as little as] 3,000 yen for the work.

— 石黒 2003, p.261.⁴⁾

no more than Xが「X以下」を表わすこともできることは、八木(1987)の指摘の通りで、(22) (23)のようにXに切りのいい数値が使われていることから裏付けられる。

(22) a. Short Business Description: (no more than 100 characters)

b. Business Background / Company Background: (no more than 500 words)

c. Products / Services / Technology: (no more than 500 words)

(出所：http://216.239.63.104/search?q=cache: 2005.1.31.下線：本稿
執筆者による)

- (23) To enter, submit your written response totaling no more than 1,500 words detailing the true story of any woman (including yourself) personally known to you or ...

(出所：http://www.eharlequin.com/ 2005.1.31.下線：本稿執筆者による)

(24a)のnot more than Xも「X以下」を表わす。これは、「(多くて)せいぜい～」という意味で、数量の上限を表わすことができ、at mostとほぼ同意である、と辞書は説明する。しかし、(24b)のno more than Xによっても、「(多くて)せいぜい～」という意味で、数量の上限を表わすことができる。つまり、no more than Xとnot more than Xとは基本的には同じ意味を表現することができる。McCaleb (1998)は、no more thanとnot more thanをちゃんと使い分けられるネイティブ・スピーカーはあまりいないと思う、と述べている⁵⁾。八木(1987)も、この二つの表現は基本的には同意であるとしながらも、この二つの表現の違いについての厳密な特徴づけは今後の課題である、として論考を打ち切っている。

- (24) a. There were not more than twenty people in the theater.
b. There were no more than twenty people in the theater.

— 石黒 2003, p.261.

ミントン(2004)は、no more than ... はあとに来る数量を強調するために用いられるパターンであるとして、No more than 100 people came. 「たった100人しかこなかった」という例文をあげている。そしてこれは、「話し手

が100という数を小さな数と考えている」という点を強調している文である、と解説する。話し手がこの数字を小さいと考えるのは、話し手の期待や希望よりも少なかったか、誰かから聞いていたより少なかったからである、と説明する。同じ考えをonlyによってシンプルに表現できるが、小さな数だと考える強調の程度は低くなる、と解説する⁶⁾。

辞書の説明は、以上のミントン(2004)の内容にほぼ同じである。

ミントン(2004)は、しかしながら、辞書がとりあげてない次の説明を追加する。

no more than Xは意味的にはX at the mostまたはat most X(せいぜい、多くても)に近い表現でもあり、この二つの表現はどちらも、提示された数量が考えうる最大の数量であり、それよりも低い可能性もある、ということを示す、として(25)のような例文を挙げている。

この説明はno more than Xとnot more than Xとは基本的には同じ意味であることを示唆する。

(25) 「仙台まで車でせいぜい5時間だ」

- a. It will take you no more than 5 hours to drive to Sendai.
- b. It won't take you any more than 5 hours to drive to Sendai.
- c. It will take you 5 hours at the most to drive to Sendai.

辞書も、no more thanをnot more thanと同じように使えることを認めてもよいのかもしれない。「同義である」こともあることを追認しその上で、たとえば、この両者についての情報伝達上での機能の違いについて説明することに重点をおくのもよいことかもしれない。しかし、この面での知見はネイティブ・スピーカー自身の無意識領域に潜在している事柄であるのかもしれない。辞書は、それならば、英語を紡ぎ出すという観点から、と

りわけ大辞典では「no more than X, only Xとas little/few as Xとの使い分けかた」について追加情報を与えることを試みてもよいのかもしれない。

そこで、ここでは、no more than Xとこれとほぼ同じ意味を表わすとされるas little asとを対比して、両者間の使い方の差を考察してみる。(26a)はas little asを使った文例である。

(26a)は、「最安では15ドルで購入できる」というような意味内容に解することができる。(26a)ではなぜno more thanではなくてas little asが使われているのだろうか。(26a)は、「アフターマーケットで探せばホイールマウスなら、最安値では15ドルからありますし、光学センサー付きマウスなら25ドルくらいで手にはいりますよ」を意味する。売り手がアピールしている最安値が15ドルである。客が支払わねばならぬ最低の金額を伝えているのがas little asである。(26a)のas little asは旅行会社のキャッチコピー「韓国旅行―激安48,000円から」に相当する意味を表わす。

(26b)は、「この種品目のお買い上げ価格の上限は15ドルです。高くてもこの15ドルが最高価格であって、これを上まわるような価格のものはありません」というような意味内容になってしまう。売り手としては、叩き売りするような場合は別にして、通常の商いではno more thanという言い回し表現を入れて「パソコン用のマウスは最高値でも15ドルまで」というようなキャッチコピーは作成しないだろうと思われる。いっぽう、買い手としてはいちばん高くても15ドルだ、というほうのキャッチコピーのほうに魅力を感じるかもしれない。

(26) a. Unfortunately, the mouse that comes with all EMachines PCs lacks a wheel that lets you scroll up and down documents and Web sites. You can buy an aftermarket wheel mouse for as little as \$15 or spend about

\$25 for a mouse with an optical sensor, such as the Microsoft Wheel Mouse Optical.

(出所：www.pcanswer.com/articles 2005.1.19.下線：本稿執筆者による)

b. You can buy an aftermarket wheel mouse for no more than \$15.

(27)についても(26)のような解釈が可能で、売り手はas little asによって最安値をアピールしている。売り手がno more thanをつかってしまうと、最高値をアピールすることになり、これでは商慣習になじまない。

(27) Description: By the same author as the popular book, “Build Your Own Sports Car for as Little as 250 Pounds”, this book explains how to build a safe and inexpensive off-road buggy for minimum cost and maximum enjoyment. It details the tools and materials required, what to salvage from the donor motorcycle, how to build the buggy and where to use it and how to drive it safely.

(出所：www.talkingpointmemo.com/ 2005. 2. 2.下線：本稿執筆者による)

以上の考察から、「ある商品の売買価格が安いという認識のなかでの取引場面」では、as little asは買い手が支払う最低額を伝える表現であり、これに対してno more thanは買い手が支払う最高額を伝える表現であることが意識されるので、売り手・買い手はそれぞれ自己の立場からみて有利な言い回しを選択することになろう」ということを推察することができる。

辞書には意味情報のみならず、このような情報伝達上の機能の面での知見も加味されてゆくのが好ましいことのように思われる。そうすれば、そ

れを糧とした英語の紡ぎ出し方がさらにいっそう楽になってゆき、辞書は現状にもまして発信英語力の向上への頼もしい援護者となってゆけるように思われる。

5. no less/fewer than と as much/many as

通例、この二つの表現の意味も同義であるとされる。「形が違えば意味も異なる」という観点からもう少し深く考察してみたら、使い方にも差があることをみつけることができるのではなかろうか。

no less than と as much as の意味を英和辞書はつぎのように説明している。辞書の以下のような説明を見ている限りでは、この二つの表現をどのように使い分けてよいのかは、容易には判別できない。

(28) a. ▼no less than ...

[数詞を伴って]…ほども多くの (as many [much] as) 《◆予測していた以上に数・量が多いことを強調する。((正式))では no fewer than がよいとされる》|| He has no less than twelve children. 彼には子供が12人もいる。

▼as much as ...

[多さを強調して]…ほども多く 《◆...は数詞を含む表現》|| An ounce of cream cheese may contain as much as 110 calories. 1オンスのクリームチーズは110カロリーもあります。

▼not less than ...

[数詞を伴って]少なくとも…(at least) || She has not less than seven

children. 彼女には子供が少なくとも7人はいる.

(ジーニアス大英和)

b. ◎no less than ..

..と同じだけの (as much [many] as), ..ほどたくさんの, ([注意] 大きい数量に驚きの感情を示す; →no more than.

walk no less than 10 miles 10マイルも歩く.

◎as much as

...ほども(多く)((多さを強調する)).

The maintenance costs amounted to as much as 10 thousand dollars.

維持費は1万ドルにも上った.

◎not less than..

..かそれ以上の, 少なくとも, (at least; ⇔not more than).

pay not less than 20 pounds 少なくとも20ポンドは払う(★notをnoに替えれば「20ポンドも払う」の意味になる; →no LESS than ..).

(新グローバル)

c. no less than

((数詞(相当語)を伴って))...ほども多くの:

No less than [=As many as] twenty houses burnt down. 20軒もの家屋が全焼した.

[比較] not less ... than ...に劣らないほど...で.

as much as

((数詞を伴って))...ほども:

My husband sometimes put as much as five pounds on one horse. 時に夫は1頭の馬に5ポンドも賭(か)けた。

not less than

((数詞(相当語)を伴って)) …以上のことはあっても以下ではない, 少なくとも…not less than a hundred dollars 少なくとも100ドル.
(ランダムハウス)

(29a)のno less than X(Xは数量)は, 辞書の説明に見られるように, 通例, 「～ほども多く」という意味で, 数量が多いことを強調し, as many/much as Xとほぼ同意であり, Xは「ちょうどXを表わす」と説明される。しかし, これは, 厳密に言えば, 説明不足である。no less than Xは, (29b)のnot less than Xと同じ意味も表わす。数量の下限を示して「少なくともXである」「Xを下まわらない」の意味にもなる。

no less than Xとnot less than Xとは基本的には同義である。McCaleb (1998)は, no less thanとnot less thanをちゃんと使い分けられるネイティブ・スピーカーはあまりいないと思う, と述べている。

(29) a. The cost will no less than 20,000 yen.

b. The cost will not less than 20,000 yen.

— 石黒 2003, p.262.

ミントン(2004)は, no less/fewer than ... はあとに来る数量を強調するために用いられるパターンであるとして, No fewer than 100 people came. 「100人も来た」という例文を挙げ, 話し手は100という数を大きな数と考えている, と説明する。この数を大きいと考えるのは, 話し手の期待や希望よりも多かったか, 誰かから聞いていたより多かったからであると, 解

説する。(No less than 100 people came. のほうの表現を使うネイティブ・スピーカーも大勢いる, との補足説明が追加されている)

辞書のno less/fewer than ... の説明は, 以上のミントン(2004)の内容にほぼ同じである。

ミントン(2004)は, しかしながら, 辞書がとりあげていない次の説明を追加する。no less/fewer than Xは意味的にはat least X またはX at the (very) least (少なくとも)に近い表現でもある, として(30)のような例文を挙げている。((30a)は, fewが繰り返されていてスタイルの上ではあまり良い文とは言えないので, no fewer thanの代わりにat leastを使った(30b)のほうがよい, と補足説明している。)

この説明はno less/fewer than Xとnot less than Xとは基本的には意味が重なることを示している。

(30) a. The police estimated that as few as 15,000 demonstrators turned out, but the organizers claimed that no fewer than 30,000 were there.

b. The police estimated that as few as 15,000 demonstrators turned out, but the organizers claimed that at least 30,000 were there.

c. Bigger EU means bigger language menu

By MICHAEL THURSTON AFP-Jiji

Brussels — The EU's imminent enlargement will turn the bloc into a veritable Tower of Babel, expanding even further the army of translators needed to keep Europe working smoothly in no fewer than 20 different languages.

(出所: The Japan Times, April 2004. 下線部: 本稿の執筆者による)

辞書も、no less thanをnot less thanと同じように使えることを認めてもよいのかもしれない。「同義である」こともあることが追認されたらその上で、たとえば、この両者についての情報伝達上での機能の違いについて説明することに重点をおくのもよいことかもしれない。しかし、この面での知見はネイティブ・スピーカー自身の無意識領域に潜在している事柄であるのかもしれない。辞書は、それならば、英語を紡ぎ出すという観点から、とりわけ大辞典では「no less/fewer than X とas little/few as Xとの使い分けかた」について追加情報を与えることを試みてもよいのかもしれない。

そこで、ここでは、no less than Xとこれとほぼ同じ意味を表わすとされるas much asとを対比して、両者間の使い方の差を考察してみる。(31a)はas little asを使った文例である。

(31a)は「最低でも54,000人にも達するほどの多数の住民が…」というような意味に解される。日を追って犠牲者の数が増大してゆく災害報道記事のような場合では、(31b)のようなas much asを使った文は不適切であるように思われる。(31b)は、「最大数で言えば54,000人にも達する多数の住民が…」のような意味に解されるからである。災害報道の場面では、災害の詳細が判明してくるのにつれて、新たな被害者が追認されていく。だから、被害者総数は通例、日一日と増大してゆくことが多い。したがって、ある事件についての進捗状況報道のなかでは「少なくとも本日現在では54,000人もの住民が…」というような表現が求められることになる。こういう観点から考察すれば、(31b)よりも(31a)のような報道のしかたのほうが適切である。as much as 54,000という表現は、多くの場合、被害者数がほぼ確定された時点での報道内容である。これは、「結局のところ被害者総数は何とまあ54,000人もの多数に達した」というような意味になるからである。

- (31) a. No less than 54,000 residents of Somalia were affected by the tidal wave disaster. The natural calamity ruined almost 1,200 houses and destroyed 2,500 vessels, says a Tuesday report of the UN Department of Humanitarian Affairs. No less than \$13.1 million are necessary for giving first aid to the tsunami sufferers, UN expert said. The amount is preliminary, and it will certainly grow in the future.

(出所：www.itar-tass.com/eng 2005.1.19.下線：本稿執筆者による)

- b. As much as 54,000 residents of Somalia were affected by the tidal wave disaster.

(32a)は、「最大50%にも達する航空運賃値引き」のような意味に解される。(32a)のas much asという語句をno less thanという語句で置き換えたのが、(32b)である。航空会社はなぜ、(32a)を使い、(32b)を使わないのであろうか。

(32a)によって、航空会社は飛行機利用の見込客に対して割引率の最大値を示してアピールしている。利用客のほうから見れば、最低でも50%もの割引率が約束されているno less than 50 percentという表現を使った(32b)に魅力を感じずるはずである。しかし、航空会社としては、会社の経営の健全維持を図らねばならない。割引率はなんと最大50%にも達するのだ、というアピールによって、利用客の再誘致を図りつつ、値引きのほうは50%以下に抑える。これによって会社の経営の健全化を図ろうとする安全側にたったの意図が見え隠れしているアピールとなっている。

- (32) a. Delta Air Lines, the third-largest U.S. carrier, is cutting domestic fares by as much as 50 percent in an effort to win back passengers from low-fare competitors and recover from more than \$6 billion in accumulated losses.

(出所：www.bloomberg.com/apps 2005.1.19. 下線：本稿執筆者による)

- b. Delta Air Lines, the third-largest US carrier, is cutting domestic fares by no less than 50 percent in an effort to win back passengers from low-fare ...

むすび

辞書における日本語による「意味をとるための説明」を参照しただけで、場面に応じた英語の使い分けができるようになることができれば、それはそれで好ましいことではある。しかし、場面に応じた適切な英語を紡ぎ出すという作業は、実際には、なかなか難儀なことのようと思われる。辞書、なかでも発信型辞書を標榜する辞書は、できるだけ新しい知見やヒントをさらに追加あるいは削除しながら、英語の紡ぎ出しかたを指南する立場からの記述をさらに充実させてゆくことが肝要なことであるように思われる。

以下に本稿において述べた内容の要約を示す。

1. as ~ as で表現するequatives(同等比較構文)は, constructions of strict identity(厳密な意味での「同等」を表わす構文)ではなくて, a sense of “same or more” (「=」もしくは「>」の意味)を伝える構文である。

Jane is as clever as her brother.

「Janeはとても賢いよ、あの賢い兄さんにも負けていないよ、甘く見てはいけないよ」というほどの意味になる。「Janeの賢愚の程度は兄さんと同じくらいだ」ということを強調するパターンではなくて、すでに賢いと

わかっている兄と比較することによって、Janeがいかに賢いかを強調するパターンである。

2. Jane is no cleverer than her brother.

= Jane is no more clever than her brother

賢くないことが分っている兄と比較して、ジェーンがいかに賢くないか(つまり、馬鹿か)を強調するパターンである。as clever as と no cleverer than [no more clever than] の二つの表現は、同程度という意味機能の観点から見ると、正反対の意味機能を担う。

3. X is not as ~ as Y. と X is — er than Y.

X is not as---as Y. のパターンと反対の意味機能を担うパターンは、X is —er than Y. のパターンである。

その理由は、as ~ as の否定は、「 \geq 」の意味の否定である”ので、“not as ~ as は「 $<$ 」の意味を表わすことになる”からである。

下記の(a)のようなパターンは、(b)のようなパターンに対する「自然で標準的な否定パターン」である。(c)のようなパターンは、(b)に反論する場合にのみ用い、使用頻度はかなり低い。

- a. Jane is not as clever as her brother.
- b. Jane is cleverer than her brother.
- c. Jane is not cleverer than her brother.

4. No more than 100 people came. 「たった100人しか来なかった」

no more than ... はあとに来る数量を強調するために用いるパターンであった。これは、「話し手が100という数を小さな数と考えている」という点を強調する文であった。

no more than Xは、さらに言えば、not more than Xと基本的には同じ意味機能を担うことができる。「no more than X」は、意味的には「X at the mostまたはat most X(せいぜい、多くても)に近い表現」でもあり、この二つの表現はどちらも、提示された数量が考えうる最大の数量であり、それよりも低い可能性もある、ということを示す。

「仙台まで車でせいぜい5時間だ」

- a. It will take you no more than 5 hours to drive to Sendai.
- b. It will take you 5 hours at the most to drive to Sendai.
- c. It will take you not more than 5 hours to drive to Sendai.

辞書が、no more thanをnot more thanと同じように使えることを積極的に追認するようになれば、辞書の支援をうけて英語を紡ぐということをしてきた多くの学習者もno more than ¥48,000とas little as ¥48,000の使い分けができるようになってゆけるかもしれない。

as little as ¥48,000は、売り手がアピールする最安値である。客が支払わねばならぬ最低の金額を伝えるのがas little asである。旅行会社のキャッチコピー「韓国旅行は、激安の48,000円から」に相当する意味を表わす。これに対して、no more than ¥48,000は、客が支払わねばならぬ最高金額を伝える。同時に、これよりも低価格になる可能性も示唆する。「韓国旅行は、激安の48,000円まで」のような意味に解される。しかし、売り手は、通常、このようなキャッチコピーは作らない。

5. No fewer than 100 people came. 「100人も来た」

no less /fewer than ... はあとに来る数量を強調するために用いられ、話し手は100という数を大きな数と考えている、という場合の表現パターンであった。

no less/fewer than Xは、さらに言えば、意味的にはat least X またはX at the (very) least (少なくとも)に近い表現でもある。つまり、no less/fewer than Xとnot less than Xとは基本的には意味が重なる。

辞書が、no less thanをnot less thanと同じように使えることを積極的に追認してゆけば、辞書の支援をうけて英語を紡ぐということをしてきた多くの学習者も下記のようなno less than \$13.1 millionとas much as \$13.1 millionとの使い分けができるようになってゆけるのかもしれない。

No less than \$13.1 million are necessary for giving first aid to the tsunami sufferers, UN expert said. The amount is preliminary, and it will certainly grow in the future.

この文例においては、国連専門家筋の認識として「少なくとも\$13.1 millionが必要だ」との見解が提示されている。当局筋がアピールする最低の金額を伝えるのが、no less thanである。これに対して、仮にas much as \$13.1 millionがここに使われた場合は、当局側は当初から最大限の金額を伝えることになる。当局側としては、通常、とくに災害発生直後の時期においては、このような表現の使用を回避することに注意を払うものと思われる。逆に拠出金を分担する国々は、当初から上限が提示されている方の発言を歓迎するかもしれない。

参考文献

- 1) Mitchell, K. 1990. "On Comparison in a Notional Grammar." *Applied Linguistics* 11:1, 5202.

Celce-Murcia, M. & Larsen-Freeman, D. 1999. *The Grammar Book (2nd ed.)*. Boston: Heinle & Heinle.
- 2) 八木孝夫. 1987. 『程度表現と比較構造』 東京: 大修館書店.
- 3) Swan, M. 2005. *Practical English Usage (3rd ed.)*. Oxford: Oxford University Press.
- 4) 石黒昭博 監修. 2003. 『総合英語 Forest (第4版)』 東京: 桐原書店.
- 5) McCaleb, J. G. 1998. 『ネイティブ感覚の英文法』 東京: 朝日出版社.
- 6) ミントン, T. D. 著・水嶋いづみ 訳. 2004. 『日本人の英文法Ⅲ』 東京: 研究社.

(本稿は、2005年3月26日東京電機大学で開かれた大学英語教育学会第6回英語辞書学ワークショップ2005において発表した内容を文章化したものである。)